

## 2004年度 第19回九州クラブユースサッカー選手権(U-15)大会要項

- 1.趣 旨 日本を将来を担うユース年代のサッカー技術の向上と健全な心身の育成を図るとともに、クラブチーム(U-15)の普及と発展を目的とし、各団体の協力を得て、九州クラブジュニアユース連盟登録チームのすべてが参加できる大会として実施する。
- 2.名 称 第19回九州クラブユースサッカー選手権(U-15)大会 大分県大会
- 3.主 催 九州サッカー協会、九州クラブジュニアユース連盟
- 4.主 管 大分県サッカー協会、大分県クラブジュニアユース連盟
- 5.日 程 2004年度 5月8日(土)、9日(日)、15日(土)、16日(日)、29日(土)  
30日(日)、6月5日(土)、6日(日)、12日(土)  
予備日6月13日(日)
- 6.会 場 三重町大原G、佐伯陸上競技場、院内平成の森G、日田市嘗陸上競技場
- 7.参加資格 (チーム)  
2004年度、日本サッカー協会に第3種登録し、なおかつ日本クラブユース連盟に加盟登録されたチーム。  
(選手)
  - 1)年齢は1989年(昭和64年)4月2日以降の出生者を対象者とする。
  - 2)チームスタッフ登録選手は11名以上25名以内とする。  
外国人選手は5名まで認める。(1試合の出場は3名以内)  
出場選手は他のクラブチーム及び中学校サッカー部などに二重登録されていないこと。
  - 3)本大会申込み書提出後の追加及び変更は認めない。
  - 4)申込み提出前の移籍選手は日本サッカー協会が登録を承認した翌日から出場できる。
  - 5)小学生は登録選手であっても参加できない。
- 8.組合せ 9チームによるリーグ戦(総当り)方式
- 9.競技規定
  - 1)2004年度日本サッカー協会競技規則による。
  - 2)試合時間は60分(ハーフタイムは10分)とする。  
リーグの順位は、次のとおりとする。  
勝ち3点・引き分け1点・負け0点とし、勝点の合計により順位を決定する。  
勝点と同じ場合は、得失点差・総得点・対戦成績・抽選の順で順位を決める。
  - 3)試合開始60分前までに先発メンバー表(11名)を提出し、交代は登録選手の中より5名認める。ただし、当日第1試合のチームは30分前までの提出とする。
  - 4)大会期間中、警告の累積が2回になった選手は、次の1試合に出場できない。退場を命じられた場合は、次の1試合に出場できない。その後の処置は大会規律委員会(代表理事、事務局、各県理事)にて決定する。
  - 5)試合開始60分前に、本部においてユニフォームチェックを行なう。  
その際、ユニフォームは正・副の異なる色のユニフォームを用意し(GKも同じ)、審判員の確認を受けること。  
背番号は必ず参加申込書に登録された番号を正・副ともに一致させ使用する。  
なお、申込み後の番号変更は認めない。  
背番号の大きさは縦25cm、横はこれに比例した適当な大きさが望ましい。また、ユニフォームの上着が縞(縦縞、横縞とも)の場合は、無地の布地(縦30cm・横30cm)に番号を付け、分かりやすくすることが望ましい。また、ショーツ番号をつけている場合はその番号も一致させること。スパッツについてはショーツと同色を使用する。
  - 6)ユニフォームに表示する広告は、日本サッカー協会のユニフォーム規定に準ずる。

7) 選手は、試合出場に際し、日本サッカー協会発行の選手証(写真付)を提示しなければならない。選手証の不携帯もしくは選手証に写真が貼ってない場合は出場を認めない。

10. 参加費 31,000円(試合当日持参のこと)

11. 参加申込 所定の「申込書」・「ユニフォーム申請書」に必要事項を記入し、大会本部へ提出のこと。又、追加登録等の書類もコピーしたものを提出のこと。  
(締め切り日: 試合当日可、Fax 不可)

12. その他

- 1) 登録選手は全員傷害保険に加入していること。試合会場での負傷の処置については、当該チームにて行うこと。
- 2) 追加登録選手は、大会申込書提出時に「日本サッカー協会」への追加登録申請書に所属県協会の受付印を受けたもののコピーを提出のこと。
- 3) チームベンチには、申込用紙にあらかじめ登録されたスタッフ5名、選手25名とし、それ以外は入れない。
- 4) 副審はすべて帯同審判(3級以上)とする。主審の帯同審判(2級)も有り得る。
- 5) 本大会の上位2チームは「第19回九州クラブユースサッカー選手権(U-15)へ大分県代表として参加する権利と義務を有する。
- 6) 開・閉会式は行わない。